

ネイティブ サーモス・フラバス マリックデヒドロゲナーゼ

Cat. No. NATE-0448

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 マリック脱水素酵素 (MDH) は真核細胞内に2つのアイソフォームとして存在し、1つはミトコンドリアで発現しTCAサイクルで機能し、もう1つは細胞質にあり、ミトコンドリアからのマレートをおキサロ酢酸に変換する役割を果たします。

用途 マリック脱水素酵素は、ヒト骨格筋のミトコンドリアにおける電子伝達系の活性を評価する研究に使用されました。また、フッ化物による高血糖のラットの血清中の酵素とアンモニアの活性を調べる研究にも使用されました。

別名 マリック脱水素酵素; L-マレート脱水素酵素; NAD-L-マレート脱水素酵素; マリック酸脱水素酵素; NAD依存性マリック脱水素酵素; NAD-マレート脱水素酵素; NAD-マリック脱水素酵素; マレート (NAD)脱水素酵素; NAD依存性マレート脱水素酵素; NAD特異的マレート脱水素酵素; NAD連結マレート脱水素酵素; MDH; L-マレート-NAD⁺ オキシドレダクターゼ; EC 1.1.1.37; 9001-64-3

製品情報

由来 サーモス・フラバス

形態 凍結乾燥粉末; デキストランを含む

EC番号 EC 1.1.1.37

CAS登録番号 9001-64-3

活性 > 50 ユニット/mg 固体

単位定義 1ユニットは、pH 7.5、25°Cで1.0 μmoleのおキサロ酢酸とβ-NADHをL-マレートとβ-NADに変換します。

保管・発送情報

保存方法 -20°C